

おかざきしゆく 岡崎宿

岡崎宿データ 「東海道宿村大概帳」(江戸時代末期)より

日本橋から 80里23町45間(約316.8km)
旅籠 112軒 本陣 3軒 蓋本陣 3軒
宿人口 6,494人 家数 1,565軒

華やかにして堅牢、天下人の城下町。

「五万石でも岡崎さまはお城下まで舟が着く」と唄われたように、徳川家康公生誕の地・岡崎城は、城のすぐ南側を乙川が流れ、物資が直接、陸揚げされることから、岡崎城下はいつも都のように華やかで活気づいていた。

桶狭間の合戦後、家康が帰城して一層の発展を見たが、城の防衛機能を持つ本格的な城下町として整備したのは、のちに入城した豊臣系大名田中吉政である。彼は東海道を城内に通し、さらに「二十七曲り」といわれる特長的な道を整えた。

右に左に、また右に、と屈折の多い道筋は、城への距離を長くし、曲がり角では敵を待ち伏せしやすい。今も残る石碑や道標をたどれば、二十七曲りを体感できる。

そしてもう一つ、岡崎宿の見どころといえば「矢作橋」。現在より100m以上も長い当時の橋(374m)の美しさを広重は後世に伝え、ドイツ人医師シーボルトは日本の土木水準の高さを母国に伝えたという。



岡崎「矢矧之橋」

東海道中最長の矢矧之橋を渡る大名行列。橋の左には岡崎城がそびえている。

名所・旧跡 みどころガイド



見どころ 岡崎城

天文11年(1542)に後の徳川家康公となる竹千代が生まれた城。復元された天守閣と石垣、堀などの遺構が往時を偲ばせる。

●岡崎市康生町561 東岡崎駅より徒歩15分
②0564-22-2122 曜9:00~17:00(入館は16:30まで)
¥大人200円 三河武士のやかた家康館との共通券 大人510円



見どころ 岡崎信用金庫資料館

大正6年建造の赤レンガと御影石のルネサンス様式の建物。国の有形文化財にも指定されている。

●岡崎市伝馬通1-58 東岡崎駅より徒歩13分
②0564-24-2367 曜10:00~17:00 期間中月曜・祝日休業(入館は16:30まで)
¥無料



見どころ 三河武士のやかた家康館

岡崎公園内の歴史資料館。三河武士や家康公の一生などを資料や展示物で紹介。

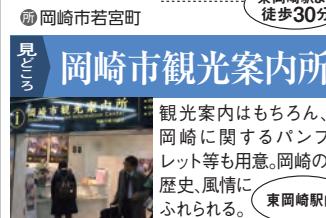
●岡崎市康生町561 東岡崎駅より徒歩18分
②0564-24-2204 曜9:00~17:00(入館は16:30まで)
¥大人360円 岡崎城との共通券 大人510円



見どころ 二十七曲り(冠木門)

岡崎宿の特徴であるクラシックのように曲がりくねった道は、城下町を形成する際に城の防衛等のために造られたもの。

●岡崎市若宮町 東岡崎駅より徒歩30分



見どころ 岡崎市観光案内所

観光案内はもちろん、岡崎に関するパンフレット等も用意。岡崎の歴史、風情にふれられる。

●岡崎市明大寺本町4 名鉄「東岡崎」駅内 ②0564-25-7767 曜9:00~17:00 年末年始以外原則年中無休



着付けの本場「京都の名店」が岡崎城で花魁着付け体験

9/19(土)、10/17(土)、11/21(土)

9:30~16:00

映画や舞台で大活躍の「時代衣装おかむら」がお届けする着付け体験です。

集合 岡崎公園三河武士のやかた家康館前
(愛知県岡崎市康生町561-1)

参加費 8,000円

定員 10名

受付 時代衣装おかむら
②075-605-0678 10:00~18:00



冠木門(かぶきもん)



旧東海道